

平成29年5月31日

地域包括ケアの現状と課題

我孫子市 高齢者支援課
阿部政人 小池晋

1

我孫子市の高齢者の状況

- 人口 132,391人
- 65歳以上 38,574人
- 75歳以上 18,158人
- 65歳以上の方の割合（高齢化率）
29.1%
- 75歳以上の方の割合
13.7%

（平成29年5月1日現在）

2

我孫子市と近隣市の比較

自治体	人口	65歳以上人口	面積	高齢化率
松戸市	492,787人	122,698人	61.38 km ²	24.9%
柏市	413,657人	103,564人	114.74 km ²	25.0%
流山市	182,126人	43,629人	35.32 km ²	24.0%
野田市	154,772人	44,565人	103.54 km ²	28.8%
我孫子市	132,401人	38,503人	43.15 km ²	29.1%
鎌ヶ谷市	109,675人	29,813人	21.08 km ²	27.2%

平成29年4月1日 現在
 (千葉県全体の高齢化率は、平成28年4月1日現在で
 25.4%)

3

我孫子市の高齢者人口の推移

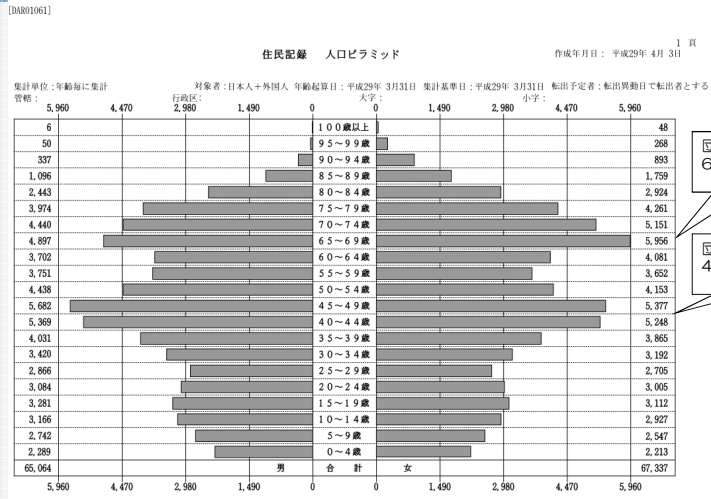
年 (4月1日現在)	総人口	65歳以上 人口	75歳以上 人口	65歳以上 の割合	75歳以上 の割合
平成21年	134,982人	29,106人	11,012人	21.6%	8.2%
平成22年	134,986人	30,453人	11,760人	22.6%	8.7%
平成23年	134,911人	31,150人	12,605人	23.1%	9.3%
平成24年	135,053人	32,454人	13,380人	24.0%	9.9%
平成25年	133,923人	34,117人	14,213人	25.5%	10.6%
平成26年	133,558人	35,346人	14,795人	26.5%	11.1%
平成27年	133,044人	36,674人	15,690人	27.6%	11.8%
平成28年	132,715人	37,752人	16,821人	28.4%	12.7%
平成29年	132,401人	38,503人	18,059人	29.1%	13.6%

平成21年～23年は外国人を含まない。

4

今後の高齢者数は？

我孫子市人口ピラミッド
平成29年4月1日 我孫子市市民課資料より



5

我孫子市の高齢者人口の推計

年	総人口	65歳以上人口	75歳以上人口	65歳以上の割合	75歳以上の割合
平成30年	130,595人	38,944人	18,805人	29.8%	14.4%
平成32年	128,718人	39,718人	20,791人	30.9%	16.2%
平成34年	126,633人	39,926人	21,797人	31.5%	17.2%
平成36年	124,272人	39,831人	23,788人	32.1%	19.1%
平成38年	121,652人	39,559人	25,068人	32.5%	20.6%
平成40年	118,869人	39,277人	25,310人	33.0%	21.3%

(各年1月1日の人口推計)

平成25年9月 我孫子市将来人口推計報告書 から

6

様々な問題を抱える高齢者

- ひとり暮らし高齢者の増加
8, 201人 (平成29年5月1日現在・住民基本台帳)
- 認知症を持つ高齢者の増加
金銭管理等が困難になっていると
考えられる高齢者 (認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱb以上)
在宅 約1, 400人
施設 約 950人

7

若松地区の世帯の状況

- 世帯数 956世帯
我孫子市全体 57, 916世帯
- 高齢者独居世帯数
181世帯 (18. 9%)
我孫子市全体8, 201世帯 (14. 2%)
- 高齢者のみ世帯数 (独居を含む)
346世帯 (36. 2%)
我孫子市全体 16, 680世帯 (28. 8%)
(平成29年5月1日現在・住民基本台帳) 8

若松地区の高齢者人口の推移

- 平成29年5月
 - 全人口 2,188人
 - 65歳以上 703人 (32.1%)
 - 75歳以上 433人 (19.8%)
- 平成25年5月
 - 全人口 2,156人
 - 65歳以上 684人 (31.7%)
 - 75歳以上 360人 (16.7%)
- 平成21年5月
 - 全人口 1,909人
 - 65歳以上 615人 (32.2%)
 - 75歳以上 246人 (12.9%)

9

若松地区自治会ごとの状況

若松地区自治会ごとの高齢化率		平成29年5月1日現在		
自治会名	住民数(人)	うち65歳以上(人)	高齢化率	(75歳以上)人
若松第1自治会	1,123	283	25.2%	161
若松第2自治会	1,065	420	39.4%	272
合計	2,188	703	32.1%	433

10

地域包括ケアの構築

団塊世代が75歳以上となる2025年に向け、
住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の
最後まで続けることができるよう、住まい、医
療、介護、予防、生活支援が、日常の場で一
体的に提供できる地域での体制（地域包括ケ
アシステム）づくりを推進する。

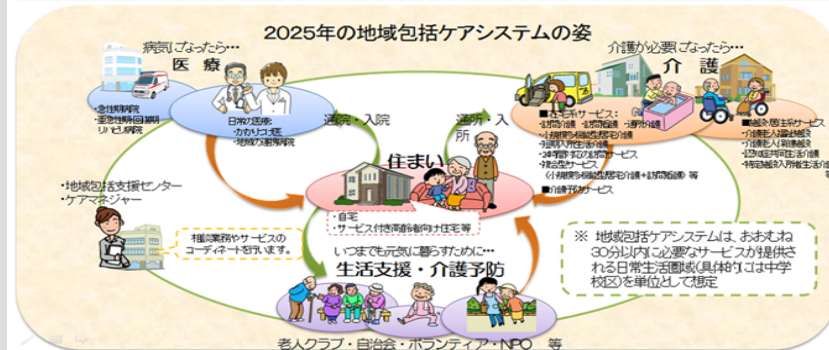
平成25年3月11日 全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議
資料から

11

地域包括ケアシステムイメージ

（厚生労働省 資料より）

- **住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの実現**により、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるようになります。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**を生じています。
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や、都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要**です。



12

介護サービス整備の取り組み

○ 認知症グループホームの整備状況

・市内 13施設 171名分

我孫子南地区 1施設9名 我孫子北地区 1施設18名

天王台地区 3施設 45名 湖北台地区 2施設 18名

湖北地区 3施設 36名 布佐地区 3施設 45名

○ 特別養護老人ホームの整備状況

・市内 7施設 518名分

(第5期介護保険事業計画期間終了時 H24~H26)

※ 第6期介護保険事業計画にて、100名分整備中

13

住まいの整備の現状

市内サービス付高齢者向け住宅 4カ所

(我孫子市湖北地区1カ所、新木地区2カ所、布佐地区1カ所)

住宅戸数 計 130戸

介護・医療と連携し、高齢者の安心を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の住宅。

住宅としての居室の広さや設備、バリアフリーといったハード面の条件を備えるとともに、ケアの専門家による安否確認や生活相談サービスを提供する。

14

既存の市の日常生活支援サービス

○地域交流の場

きらめきデイサービス・お休み処・老人クラブ・老人福祉センター等

○福祉サービス

保健師、看護師訪問・配食サービス・寝具乾燥消毒・緊急通報システム・お元気コール・高齢者福祉電話・軽度生活援助・移送サービス・高齢者日常生活用具給付・住宅改造・ごみだし支援ふれあい収集 等

○認知症施策

認知症サポーターの養成・SOSネットワーク事業・徘徊探知システム等

○介護予防

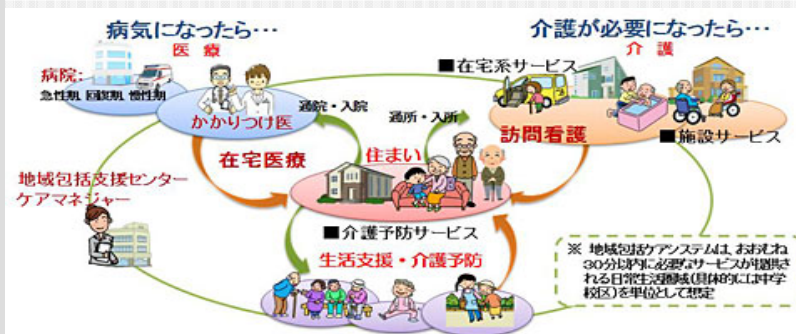
介護保険ボランティアポイント制度・遊具うんどう教室・健康体づくり教室・健康生活月間講演会・出前講座 等

15

第6期介護保険事業計画 第7次高齢者保健福祉計画

(平成27年度～29年度)

高齢者となっても住みなれた地域で自分らしい暮らしができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。



16

7つの重点施策 (平成27年度～29年度)

1. 総合的な介護予防の推進
2. 日常生活支援サービスの充実
3. 認知症施策の推進
4. 高齢者なんでも相談室の機能の充実
5. 在宅医療と介護の連携の推進
6. 居宅介護サービスの充実
7. 施設介護サービスの充実

17

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

1. 総合的な介護予防の推進

高齢者自らが活動に参加し、介護予防に向けた取り組みができるよう身近な地域での通いの場や社会参加、生きがいつくりができる場の充実を図ります。要支援者へのホームヘルプサービスやデイサービスについては、全国一律の基準に基づくサービスから、地域実情に応じて市が実施することでできる新しい事業へ移行します。



- ・我孫子市では平成28年4月から新しい総合事業を開始
- ・総合事業で要支援1・2の方等を対象とした、新たな訪問型サービスと通所型サービスを開始

18

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

○ 新しい訪問型サービス

「ヘルパーステーション・シルバーきずな」

- ・平成28年度から、シルバー人材センターで、要支援者等の生活援助サービスを開始
- ・ヘルパーは、特に資格を必要としない
(一定の研修受講は必要)
- ・通常の介護サービス事業所より利用料が安い

19

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

○ 一般介護予防事業(だれでも参加できる事業)

「介護予防強化型きらめきデイサービス」

- ・平成29年度、市内22カ所の地域の通いの場のうち、19カ所で活動に介護予防体操を取り入れる
- ・この事業を平成29年度から始めるため、28年度に各団体のリーダーに介護予防体操の研修を実施
- ・今年度も団体のリーダーにフォローアップ研修を行う予定

20

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

○ 一般介護予防事業

「オトナのための地域参加ガイドブック」

- ・定年後の高齢者の閉じこもりを予防し健康で生きがいのある生活を遅れるよう、社会参加に関する情報を提供
- ・「働く」「学ぶ」「遊ぶ」「地域貢献」をキーワードに編集
- ・平成27年度、1万部作成 市内公共機関に設置
- ・平成28年度、4万4千部作成 自治会を通じ約4万3千世帯に戸別配布

21

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

2. 日常生活支援サービスの充実

高齢者が増加する中、地域ではさまざまな生活支援が必要とされています。ボランティア、NPO、市民活動団体などの多様な主体による生活支援サービスを提供できる基盤整備を図ります。



- ・平成28年12月、高齢者の生活支援体制整備を図る第1回協議体を開催
- ・我孫子市社会福祉協議会に委託して実施
- ・市内の社会資源を洗い出し、高齢者の生活に関する資源をとりまとめ、民生委員・専門職含め活用を目指す

22

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

○ 短時間サービス事業

「ミニお助け隊」

- ・平成29年6月1日から実施
- ・暮らしの中で感じる「ちょっとした困りごと」や「不便と感じる簡単な作業」をお手伝い
- ・我孫子市社会福祉協議会が実施
- ・1回30分ごとに500円 ※実費分は利用者負担
- ・対象者は、他制度の利用が困難な、子育て中の方、障害のある方、疾病のある方、高齢者等

23

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

○ 短時間サービス事業

「シルバーお助け隊」

- ・平成29年4月1日から実施
- ・暮らしの中で感じる「ちょっとした困りごと」や「不便と感じる簡単な作業」をお手伝い
- ・我孫子市シルバー人材センターが実施
- ・1回30分以内500円 ※実費分は利用者負担
- ・対象者は、高齢者世帯の方、身体障害のある方、要介護認定者等

24

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

- 地域住民による高齢者等の見守り活動
「湖北台地区の見守り活動」
 - ・10年以上の活動
 - ・11の自治会区域にそれぞれ見守り組織が構築
 - ・湖北台八丁目見守りの会が、平成26年度ちばSSKプロジェクト高齢者地域支えあい活動団体表彰において、奨励賞を受賞

25

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

- 地域住民による高齢者等の見守り活動
「新木野高齢者見守りネットワーク」
 - ・平成22年度から取り組み、平成24年9月スタート
 - ・地域交流施設「ふらりえ新木野」を運営
 - ・平成27年度ちばSSKプロジェクト高齢者地域支えあい活動団体表彰において、千葉県知事賞を受賞

26

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

- 地域住民による高齢者等の見守り活動
「青山台見守りあいネット」
 - ・平成23年度から取り組み、平成24年度に本格的活動スタート
 - ・見守り協力者や地区社会福祉協議会、高齢者なんでも相談室など関係団体のネットワークづくりにも取り組む
 - ・平成28年度ちばSSKプロジェクト高齢者地域支えあい活動団体表彰において、奨励賞を受賞

27

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

- 地域住民による高齢者等の見守り活動
「我孫子南フレンドネット」
 - ・平成23年3月から活動スタート
 - ・我孫子市南地区社会福祉協議会の取り組み
 - ・市の見守りサービスである配食サービスや緊急通報システム利用者等で見守りを希望する方を対象として活動を始める

28

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

○ 民間企業による高齢者等の見守り活動

「我孫子市孤立死防止事業」

- ・平成26年度に事業開始
- ・通常の訪問業務の中でさりげない見守りを行い、何らかの異変を発見した場合、市に連絡する

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社千葉北支店、我孫子市新聞販売店店主会、我孫子郵便局、一般社団法人千葉県LPガス協会、株式会社シニアライフクリエイト、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、かもめガス株式会社印西支店、CDC情報システム株式会社、生活協同組合コープみらい、生活協同組合パルシステム千葉、生活クラブ生活協同組合、千葉県ヤクルト販売株式会社(我孫子センター・湖北センター・布佐センター)、東京電力株式会社(東葛支社・成田支社)、東日本ガス株式会社、明治牛乳飯田牛乳店、明治安田生命保険相互会社柏支社、森永ミルク屋さん21、ヤマト運輸株式会社我孫子支店 等 40事業所が協力

29

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

3. 認知症施策の推進

認知症の早期発見・早期支援を進めるため、認知症の相談窓口の周知や認知症が疑われる初期の段階で、医療と介護の専門職が相談や訪問する体制を作り、適切な支援につなげます。

認知症サポーター養成講座などを開催し、認知症に関する正しい知識の普及を行うとともに、幅広い世代に認知症への理解と支援を推進します。



- ・認知症ケアパス(窓口紹介パンフ)を作成
- ・医療機関や介護サービス等地域の支援機関をつなぐコーディネートである「認知症地域支援推進員」を配置
- ・本人、家族等の交流の場である認知症カフェを設置
- ・今年度、認知症初期集中支援チームの設置

30

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

4. 高齢者なんでも相談室の機能の充実

相談しやすい環境にするため、一層の周知を図ります。また、相談の増加に対応できるよう職員数や設置個所数についても検討し、相談・運営体制の強化を図ります。



- ・現在、市内5カ所(市内4地区及び高齢者支援課内)に高齢者なんでも相談室を設置
- ・年間延べ約2万件の相談
- ・今年度、4地区の相談室職員を1名ずつ増員し機能強化
- ・働きながら介護に取り組む家族や、仕事と介護の両立に不安を抱える家族が、相談しやすい高齢者なんでも相談室とするため、6月から土曜日、日曜日にも相談日を設定

31

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

5. 在宅医療と介護の連携の推進

医療と介護が必要になっても住みなれた地域で暮らし続けられるよう、地域の医療機関や介護関係者が連携し、切れ目ないサービスが提供できるよう体制を整備します。



- ・我孫子市における在宅医療と介護の連携強化と体制づくりを目的に、「我孫子市在宅医療介護連携推進協議会」を設置
- ・委員は医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護事業者、介護支援専門員連絡協議会、介護サービス事業者連絡協議会、高齢者なんでも相談室の代表者で構成

32

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

○ 在宅医療介護連携推進協議会

- ・協議会
年4回開催 各部会の協議内容など確認
- ・情報システム共有部会
専門職間で情報共有を図る新しいツールとなるあびこ・ケアリンク(SNS)の利用推進を図る
- ・広報部会
専門職向けの、各職種連携に必要な情報をまとめた「在宅医療介護マップ我孫子版(仮称)」の作成
広報あびこへ在宅医療・介護連携についての記事を定期掲載し、市民への啓発を図る
- ・研修部会
年3回の多職種交流会を企画、運営(全体会1回、地区別2回)

33

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

6. 居宅介護サービスの充実

介護が必要な高齢者の在宅での生活を支えるため、日中・夜間を通じた定期巡回随時対応型訪問介護看護サービスや、通い・訪問・泊まりの総合的な小規模多機能型居宅介護サービスの更なる周知を図ります。



- ・H29年度、定期巡回随時対応型訪問介護看護サービスを行う事業者を公募し、事業化を図る
- ・小規模多機能型居宅介護サービスについて、引き続き市民へのサービス内容の周知を進める

34

7つの重点施策と現況 (平成27年度～29年度)

7. 施設介護サービスの充実

待機者の減少を図るとともに、「地域の介護拠点」として役割を果たす特別養護老人ホームを整備します。



- ・平成29年度、定員100名の特別養護老人ホームを1カ所開設(9月竣工、11月入居開始予定、6月から入居者募集開始予定)
- ・(仮称)特別養護老人ホーム けやきの里
我孫子市青山字南417-1

35



我孫子市
マスコットキャラクター
手賀沼のうなぎちゃん

ご清聴ありがとうございました。

36